

■編集・発行 **NPO法人 大谷石研究会**

〒321-0345 栃木県宇都宮市大谷町350番地
 (有限会社 高橋佑知商店内)
 TEL.028-652-0005 FAX.028-652-5374
<http://www.ooyaishi.jp/> mail:so-setsu@nifty.com
 編集責任者 小野口 順久

大谷町おこし憲章

- 一、大谷石百選を選定し、大谷石の素晴らしさを広めます。
- 二、大谷石を使用した美術、工芸、建築資材などの開発支援を行います。
- 三、大谷町の美化運動と大谷石産業の復活を支援します。
- 四、日光杉並木と大谷石遺跡、大谷石建造物の世界遺産への申請・登録を目指します。



「HACHINOJO」の店名の由来は祖父の名前から
 営業■11:30~14:30 17:30~23:00(日・祝は22:00まで)
 定休■月曜日(祝日の場合は火曜)
 住所■宇都宮市築瀬町1785-17 電話■TEL 028-638-9235



**大谷石のワイン倉庫をレストランに
HACHINOJO**

「海外を歩いてみて、古い建物を再利用したお店を自分でも造ってみたい」と言うオーナー・湯原和久さんの、夢がいつばいつまったレストラン「HACHINOJO(ハチノジョ)」。2005年2月、酒店の大谷石造りワイン倉庫を改装してオープンしました。
 「大谷石は空気清浄や臭いをとる効果があるためか、開店前、前日までの雑多な臭いが全く感じられませんでした。特にたばこの臭いも残りません。当店は結婚式や結婚パーティーに使って頂くことが多いので、店内の雰囲気は重要なポイント。大谷石の厳かなムードと、空気がぴーんと張ったような清々しい状態でお客様をお迎え出来ること、このお店の自慢でもあります。ワインに合うフレンチ・イタリアンのレストランとして、地元に限らず、県外・外国の方にも来ていただける店づくりをしていきたいです」と湯原さん。

大谷石 東西南北

健さんが、大谷を舞台に「男の魅力」

「健さん」こと高倉健主演の「昭和残侠伝 唐獅子牡丹」(1966年 東映東京作品)は、昭和初期の宇都宮を舞台に想定した任侠映画だ。大谷石を切り出す職人を率いる「組」を題材にしている。探掘作業風景はもちろん、乱闘風景も含めて石切場のシーンが何回も登場する。任侠映画であり、暴力シーンが多いのは気になるところだが、古き時代の大谷に思いをはせる一つの材料にはなりそうだ。悪玉組長が、善玉組長の山を奪おうとしてあれこれいやがらせ。義侠心を感じた健さんがこの悪玉と対決する。若き日の三田佳子、池部良、津川雅彦も出演。健さんの「男の魅力」に花を添えている。手下が独断で善玉の石切場をダイナマイトで爆破したときに、悪玉組長が「石は命だ。なんてことをする」とどなって手下を殴り飛ばしたシーンが印象的だ。この悪玉組長は石切職人から這い上がったという設定。欲に目がくらんで悪の道に進んだとはいえ、石を思う業界人の魂がふと頭をもたげたようで面白い。映画が公開された昭和40年代は、大谷が上り坂だった時代。制作者側がなぜ、大谷を舞台に選んだか興味深い。40年前の古い作品だが、今でもDVDで見ることが出来る。様々な場所、場面に登場する大谷石、大谷を訪ねてみたい。



**大谷の入口に佇む
アジアテーストた
っぷりの石蔵の店
像の家**



不定期で歌や楽器の演奏イベントが行われる



営業■11:30~14:00
 17:30~20:45
 定休■月曜日(祝日の場合は火曜)
 住所■宇都宮市大谷町1092
 電話■TEL 028-652-1422

宇都宮の中心部から大谷の入口に移転して8年めの「像の家」。「以前倉庫だった石蔵の荒削りがすっかり気に入って」という店主の斉藤秀夫さん。いかにもタイなどの田舎の道ばたにありそうなお店。大谷石の粗野な手彫りの壁の前には、ドーンと大きな舞台が備えられている。
 「アジア料理にしたのは、昔、オーストラリアのシドニーの学校に通っていたとき、アジアからの移民の友達か沢山でき、みんなから家庭料理を食べさせてもらったのがベース。これからもあくまでもその国の伝統にこだわりたい」と斉藤さん。



とびきりの時間ここに 있습니다。

おりおりの風情を楽しみ、
 趣と感性を大切に、
 いつも驚きと楽しみがあふれる、
 斬新な空間と時間を提供します。



器と空間の匠
 心のやすらぎを感じる



PRODUCED BY 器の匠

〒320-0812 宇都宮市一番町2-17 TEL.028-633-3574
 ■営業時間 AM10:00~PM7:30 ■日曜定休

個室ができました

天井までの高さを生かした造りは個室でありながら開放感があり、蔵の歴史を感じる事ができる空間です。

カフェ&ショップを新設しました

生活にプラスすると楽しくなるような雑貨類や当店お薦めの食品類を取り揃えたショップをご覧いただきながら、カフェでお寛ぎください。



宇都宮市東埜田2-8-8
 tel.028-622-5488 www.ishi-no-kura.jp

